

# 大久保医院新聞

令和3年(2021年)5月15日発行(第158号)

発行所:大久保医院 (Tel:045-788-6565)

日本小児科学会認定専門医、日本糖尿病学会認定専門医

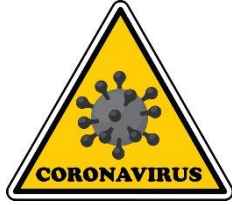
所在地:横浜市金沢区六浦南2丁目42番18号

<https://clinic-ookubo.com>

## コロナワクチン接種が始まる

### 1) 新型コロナウイルス感染症のパンデミック:

昨年(2020年)の1月に中国武漢から始まった新型コロナウイルス感染症は、その後全世界に広がり、2021年5月15日現在世界の感染者数は1.5億人を、死者数は327万人を超えて史上最大の流行となっています。日本においても昨年2月より流行が始まり、第1波、第2波、第3波と流行が続き、現在第4波の状態、国内の感染者数:63.5万人、死者数:1.8万人にもなり、いまだ感染拡大を制御できない状態です。



### 2) コロナワクチンの接種の進展:

このコロナ感染症の流行を抑える最大の武器であるコロナワクチンの接種は、2020年12月8日に英国から始まり14日に米国、27日にEU、2021年2月17日には日本でも開始されました。

神奈川県では、2021年3月よりコロナワクチンの接種が、基本型接種施設の医療従事者から開始され、4月に連携型接種施設の医療従事者への接種と進展しました。

大久保医院は、連携型医療機関であり、発熱感染症外来設置医療機関として機能し、更に院長は、集団接種会場での出勤を申請していることが考慮され、金沢区三師会でコロナワクチンの接種を受けることができました。

### 3) 院長、コロナワクチンの接種を受ける

私は、1回目の接種を、4/17の午後に受けました。接種時の痛みは全くなく、いつ針が刺さったのかわからないほどでした。注射部位の発赤、腫脹は全くありませんでしたが、当日の夜間から接種部位の痛み(筋肉痛)が出現し、翌日の午前中が痛みのピークで、その痛みのため右腕が90度しか上がりませんでした。痛みはその日のみで、4/19には消失しました。発熱(-)、倦怠感(-)でした。

2回目の接種は、3週間後の5/8に受けました。注射痛は多少ありました。今回は注射日の数時間後から注射部位の筋肉痛が出現し、深夜に痛みのピークがあり、翌日は中等度の痛みが一日中持続し、筋肉痛は1回目より程度が強かったです。2日後(5/10)には痛みが軽減し、仕事をすするに不自由はありませんでした。今回も発熱(-)、倦怠感(-)でした。

報告によると、このワクチンの副反応は、1回目:発熱(37.5℃以上)3%、倦怠感23%、頭痛21%であり、2回目:発熱38%、倦怠感69%、頭痛53%となっており、2回目の方が症状の出現が高いとのこと。

当院はユニセフ活動に協力しています。皆様より頂いた令和3年1月1日より令和3年5月15日までの募金3,510円をユニセフ協会に送金しました。新聞をお持ちになる方はコピー代として募金活動にご協力下さい。

## 当院をかかりつけ医とする方のコロナワクチン接種について

1) 当院のコロナワクチン接種についての取り組みは下記のようにしています。

### 当院をかかりつけ医とする方の コロナワクチン接種について

2021/5/15

1) コロナワクチンの接種は、接種後の副反応(アナフィラキシー等)の対応を充分取れる会場での実施を薦めます。

2) 当院では、人手が少ないため、十分な対応が取れませんので、金沢区が用意したコロナワクチン集団接種会場での接種を推奨いたします。

3) 院長は、医療関係者として金沢区の集団接種会場に出勤を申請しています。

4) 接種集団会場での医師による「予診」では、以下の3つのことを中心に尋ねられ、接種の適否が判断されます。

- ① 薬剤等のアレルギーの有無
- ② 現在治療中の慢性疾患の有無と、服用薬
- ③ かかりつけ医師からの接種の同意の有無

5) 当院での診察の際、コロナワクチン接種の注意点、慢性疾患等の治療現状の評価から接種の可否を説明いたします。

6) 上記の結果、接種ができると判断された際、接種会場に持参の情報提供書(接種の同意を記載)を希望の方は、その旨申し出ください。

その情報提供書は有料で、健康保険で1割負担の場合250円となります。

### 2) 集団接種会場での接種の際の注意点:

2-1 接種券、予診票、身分を証明するもの(免許書、健康保険証、マイカード等)、薬手帳を持参すること。

2-2 接種時に肩が容易に出る服装とすること。

2-3 接種後少なくとも15分間(可能なら30分)は会場で経過観察をすること。

2-4 なお何らかの理由で接種を見合わせる際は、接種会場にできるだけ早く連絡すること。

### 編集後記

コロナの流行が1年半となり、この間不要不急の外出を制限し、旅行、映画鑑賞、美術館巡りは完全に休止状態です。歴史を振り返ると、世界大流行の感染症は、凡そ2年で収まることが多いので、今後コロナワクチン接種が順調に進み、来年の春には流行が終焉していると期待しています。